

社会資本整備審議会道路分科会 第3回東北地方小委員会
【議事概要】

1. 日 時

平成23年 8月25日(木) 13:00~15:00

2. 場 所

東北地方整備局 二日町庁舎 2階 大会議室

3. 出席者

〈委 員〉

大滝精一委員長、泉山元委員、加賀谷聡一委員、坂本敏昭委員、福迫昌之委員

4. 報 告

- ・「東日本大震災」の対応について
- ・「三陸沿岸道路」等のルート具体化の経緯について
- ・「三陸沿岸道路」の新たな考え方について

5. 議 題

- ・計画段階評価(2回目)
日本海沿岸東北自動車道(二ツ井白神~あきた北空港)
- ・計画段階評価(1回目)
東北中央自動車道(福島~霊山)

6. 議事概要

【「東日本大震災」の対応について】

- ・今回の震災で三陸沿岸道路の必要性を再認識した。
- ・道路啓開の早さは建設業界との日頃からの地味な連携がもたらした成果。今後もさらに体制を強化されたい。

【「三陸沿岸道路」の新たな考え方について】

- ・この適用は三陸沿岸道路だけか、今後の全国のモデルケースとなるのか。
- ・厳しい財政下において、リダンダンシー確保のための道路の必要性和低コストはセット。

【日本海沿岸東北自動車道(二ツ井白神~あきた北空港)】

- ・現活案400~500億と新設案500~600億があまり差がないが、現活案はコストが下がるような内容はあるのか。
- ・現活案における冬期の事故や混雑についてもっと丁寧に地元を示せば、もっと理解が得られるのではないか。
- ・震災後(アンケート後)、物流体系がかなり変わってきている。ニーズは増しており、再確認の

うえ内容を加えてほしい。

- ・事務局の提示する現活案を妥当とし、小委員会での結論とする。指摘について反映できるところはお願いする。

【東北中央自動車道（福島～霊山）】

- ・事務局の提示する課題、政策目標、対策案等について了解。地域への意見聴取を了承する。